

ブルーベリーの優良品種の選定

【1 成果概要】

農業研究センターで栽培しているブルーベリー品種の中から多収、大玉、良食味を基準として優良な14品種を選定しました。

表 優良品種の特性一覧

品 種 名	収穫期	特 性			収穫期間
		多収	大玉	良食味	
アーリーブルー	極早生 (7月上旬)			○	短
デューク				○	短
スパータン				○	
ブルージェイ				○	長
ハリソン	早生 (7月中旬)		○		長
ルーベル		○		○	短
ブルーチップ			○	○	
ヌイ		○	○		
シエラ			○	○	短
おおつぶ星	早～中生 (7月第5半旬)		○		短
プル			○	○	長
ブルーレイ	中生 (7月第6半旬)			○	長
チャンドラー			○		短
ダロー	晩生 (8月上旬)	○	○		長

※1 収穫時期は、累積収量が全体の50%を超えた時期。

※2 収穫期間は、25日以内のものを「短」、30日以上のを「長」。

～特性評価基準～

多 収：成木期以降の収量が2 kg / 樹以上

大 玉：1果重2 g以上、選果割合が2 L 25%以上

良食味：食味評価アンケートで評価の高い品種

【2 活用方法】

経営規模、形態に応じた品種の選択に参考として下さい。

- ・生食用での利用・・・「良食味」な品種
- ・加工用での利用・・・「多収」な品種
- ・観光摘取園での利用・・・「収穫期間が長い品種」
- ・市場出荷等での利用・・・「収穫期間が短い品種」など、



【3 適応対象】

(1) 適用地帯又は対象者等

県下全域の果樹栽培指導者

(2) 期待する活用効果

生産者の目的にあった品種を選択することができます。